

## カード規定(法人用)

### 1. カードの利用

普通預金について発行したキャッシュカード(以下これらを「カード」といいます。)は、それぞれ当該預金口座について、次の場合に利用することができます。

- ① 当金庫、しんきんネットキャッシュサービス加盟の信用金庫(以下「提携金庫」といいます。)およびゆうちょ銀行の現金自動預金機(現金自動預入払出兼用機を含みます。以下「預金機」といいます。)を使用して普通預金(以下これらを「預金」といいます。)に預入れをする場合
- ② 当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行の現金自動支払機(現金自動預入払出兼用機を含みます。以下「支払機」といいます。)を使用して預金の払戻しをする場合
- ③ 当金庫および提携金庫の自動振込機(振込を行うことができる現金自動預入払出兼用機を含みます。以下「振込機」といいます。)を使用して振込資金を預金口座からの振替えにより払戻し、振込の依頼をする場合
- ④ その他当金庫所定の取引をする場合

### 2. 預金機による預金の預入れ

(1) 預金機を使用して預金に預入れをする場合には、預金機の画面表示等の操作手順に従って、預金機にカード(またはカードと通帳)を挿入し、現金を投入して操作してください。なお、通帳はゆうちょ銀行および一部の提携金庫ではご利用いただけません。

(2) 預金機による預入れは、預金機の機種により当金庫、提携金庫またはゆうちょ銀行所定の種類の紙幣および硬貨に限ります。また、1回あたりの預入れは、当金庫、提携金庫またはゆうちょ銀行所定の枚数による金額の範囲内とします。

### 3. 支払機による預金の払い戻し

(1) 支払機を使用して預金の払戻しをする場合には、支払機の画面表示等の操作手順に従って、支払機にカードを挿入し、届出の暗証番号および金額を正確に入力してください。この場合、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。

(2) 支払機による払戻しは、支払機の機種により当金庫、提携金庫またはゆうちょ銀行所定の金額単位とし、1回あたりの払戻しは、当金庫、提携金庫またはゆうちょ銀行所定の金額の範囲内とします。なお、1日あたりの払戻しは当金庫所定の金額の範囲内とします。

(3) 前記(2)にかかわらず、当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行の支払機による1日あたりの払戻しについて当金庫が代表者から当金庫所定の方法により届出を受けた場合には、その届出の金額の範囲内とします。

(4) 当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行の支払機による1日あたりの払戻回数について、当金庫が代表者から当金庫所定の方法により届出を受けた場合には、その届出の回数の範囲内とします。

(5) 支払機を使用して預金の払戻しをする場合に、払戻請求金額と後記5(2)に規定する自動機利用手数料金額が払戻すことのできる金額を超えるときは、その払戻しはできません。

#### 4. **振込機による振込**

(1) 振込機を使用して振込資金を預金口座からの振替えにより払戻し、振込の依頼をする場合には、振込機の画面表示等の操作手順に従って、振込機にカードを挿入し、届出の暗証番号その他の所定の事項を正確に入力してください。この場合における預金の払戻しについては、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。

(2) 前記(1)の振込依頼をする場合における1回あたりの振込は、当金庫または提携金庫所定の金額の範囲内とします。なお、1日あたりの振込は当金庫所定の金額の範囲内とします。

(3) 前記(2)にかかわらず、前記(1)の振込依頼をする場合における当金庫および提携金庫の振込機による1日あたりの振込について当金庫が代表者から当金庫所定の方法により届出を受けた場合には、その届出の範囲内とします。

(4) 前記(1)の振込依頼をする場合における当金庫および提携金庫の振込機による1日あたりの振込回数について当金庫が代表者から当金庫所定の方法により届出を受けた場合には、その届出の範囲内とします。

#### 5. **自動機利用手数料等**

(1) 預金機を使用して預金に預入れをする場合には、当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行所定の預金機の利用に関する手数料をいただきます。

(2) 支払機または振込機を使用して預金の払戻しをする場合には、当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行所定の支払機・振込機の利用に関する手数料(前項の手数料を総称して、以下「自動機利用手数料」といいます。)をいただきます。

(3) 自動機利用手数料は、預金の預入れおよび払戻し時に、通帳および払戻請求書なしで、その預入れ・払戻しをした預金口座から自動的に引落します。なお、提携金庫の自動機利用手数料は、当金庫から提携金庫に支払います。

(4) 振込手数料は、振込資金の預金口座からの払戻し時に、通帳および払戻請求書なしで、その払戻しをした預金口座から自動的に引落します。なお、提携金庫の振込手数料は、当金庫から提携金庫に支払います。

#### 6. **預金機・支払機・振込機故障時等の取扱い**

(1) 停電、故障等により預金機による取扱いができない場合には、窓口営業時間内(平日午前9時より午後3時まで)に限り、当金庫本支店の窓口でカードにより預金に預入れをすることができます。

(2) 停電、故障等により支払機による取扱いができない場合には、窓口営業時間内(平日午前9時より午後3時まで)に限り、当金庫が支払機故障時等の取扱いとして定めた金額を限度として当金庫本支店の窓口でカードにより預金の払戻しをすることができます。

(3)前記(1)による預入れをする場合には、カードを提出し、当金庫所定の入金票に口座番号、法人名、代表者名、金額を記入のうえ、当金庫所定の手続に従ってください。また、前記(2)による払戻しをする場合には、カードを提出し、当金庫所定の払戻請求書にカードの口座番号、法人名、代表者名、金額を記入のうえ、当金庫所定の手続に従ってください。この場合、払戻請求書に所在地、電話番号等の記入を求めることがあります。

(4)停電、故障等により振込機による取扱いができない場合には、窓口営業時間内(平日午前9時より午後3時まで)に限り、前2項によるほか振込依頼書を提出することにより振込の依頼をすることができます。

#### 7. **カードによる預入れ・払戻し金額等の通帳記入**

カードにより預け入れた金額、払戻した金額、自動機利用手数料金額または振込手数料金額の通帳記入は、通帳を当金庫または提携信用金庫の預金機、支払機・振込機および通帳記帳機で使用された場合または当金庫本支店の窓口に出された場合に行います。また、窓口でカードにより取扱った場合にも同様とします。なお、預入れまたは払戻した金額と自動機利用手数料金額および振込手数料金額は預入あるいは払出した金額と手数料金額とに分けて通帳に記入します。

#### 8. **カード・暗証番号の管理等**

(1)当金庫は、支払機または振込機の操作の際に使用されたカードが、当金庫が代表者に交付したカードであること、および入力された暗証番号と届出の暗証番号とが一致することを当金庫所定の方法により確認のうえ預金の払戻しを行います。当金庫の窓口においても同様にカードを確認し、払戻請求書、諸届その他の書類に使用された暗証番号と届出の暗証番号との一致を確認のうえ取扱いをいたします。

(2)カードは、他人に使用されないよう保管してください。暗証番号は法人または代表者の電話番号、設立年月日または代表者の生年月日等の他人に推測されやすい番号の使用を避け、他人に知られないように管理してください。カードが、偽造、盗難、紛失等により他人に使用されるおそれが生じた場合または他人に使用されたことを認知した場合には、すみやかに代表者から当金庫に通知してください。この通知を受けたときは、直ちにカードによる預金の払戻し停止の措置を講じます。

(3)カードの盗難にあった場合には、当金庫所定の届出書を当金庫に提出してください。

#### 9. **偽造カード等による払戻し等**

カードが偽造または変造により不正使用され生じた払戻しにかかる損害については、当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行は責任を負いません。

#### 10. **盗難カードによる払戻し等**

カードが盗難されたことにより不正使用され生じた払戻しにかかる損害については、当金庫、提携金庫およびゆうちょ銀行は責任を負いません。

#### 11. **カードの紛失、届出事項の変更等**

カードを紛失した場合または法人名、代表者名その他の届出事項に変更があった場合には、直ちに代表者から当金庫所定の方法により当金庫に届出てください。この

#### 12. **カードの再発行**

(1)カードの盗難、紛失等の場合のカードの再発行は、当金庫所定の手続をした後に行います。この場合、相当の期間をおき、また保証人を求めることがあります。

(2)カードを再発行する場合には、当金庫所定の再発行手数料をいただきます。

#### 13. **預金機・支払機・振込機への誤入力等**

(1)預金機・支払機・振込機の使用に際し、金額等の誤入力により発生した損害については、当金庫は責任を負いません。なお、提携金庫またはゆうちょ銀行の預金機、支払機、振込機を使用した場合の提携金庫またはゆうちょ銀行の責任についても同様とします。

(2)カードによる窓口での預金の預入れまたは払戻しをする際に、当金庫所定の入金票または払戻請求書への金額等の誤記入により発生した損害については、当金庫は責任を負いません。

#### 14. **反社会的勢力との取引謝絶**

この預金口座およびカードは、第15条第4項第1号、第2号AからEおよび第3号AからEのいずれにも該当しない場合に利用することができ、第15条4項第1号、第2項AからEまたは第3号AからEの一にでも該当する場合には、当金庫はこの預金口座の開設およびカードの発行をお断りするものとします。

#### 15. **解約、カードの利用停止等**

(1)預金口座を解約する場合またはカードの利用を取りやめる場合には、そのカードを当店に返却してください。なお、未処理取引のある場合は、その処理が終了するまで解約を延期させていただく場合があります。

(2)カードの改ざん、不正使用など当金庫がカードの利用を不相当と認めた場合には、その利用をおことわりすることがあります。この場合、当金庫からの請求がありしだい直ちにカードを当店に返却してください。

(3)次の場合には、カードの利用を停止することがあります。この場合、当金庫の窓口において当金庫所定の本人確認書類の提示を受け、当金庫が代表者であることを確認できたときに停止を解除します。

① 後記15.に定める規定に違反したばあい

② 預金口座に関し、最終の預入れまたは払戻しから当金庫が別途表示する一定の期間が経過した場合

③ カードが偽造、盗難、紛失等により不正に使用されるおそれがあると当金庫が判断した場合

(4)前項のほか、次の各号の一にでも該当し、預金者との取引を継続することが不適切である場合には、当金庫はこの預金取引を停止し、または預金者に通知することによりこの預金口座を解約およびカードの利用を取りやめることができるものとします。

①預金者が口座開設申込時にした表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合

②預金者が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」といいます。）に該当し、または次のいずれかに該当することが判明した場合

A 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

B 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

C 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

D 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

E 役員または経営に実質的に関与している者が暴力員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

③預金者が、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為をした場合

A 暴力的な要求行為

B 法的な責任を超えた不当な要求行為

C 取引に対して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

D 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当金庫の信用を毀損し、または当金庫業務を妨害する行為

E その他前各号に準ずる行為

#### 16. **譲渡、質入れ等の禁止**

カードは譲渡、質入れまたは貸与することはできません。

#### 17. **規定の適用**

この規定に定めのない事項については、当金庫普通預金規定および振込規定により取扱います。

#### 18. **この規定の変更**

(1) この規定の各条項その他条件は、金融情勢その他諸般の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、店頭表示、ホームページその他相当の方法で変更内容及び変更日を公表することにより、民法第 548 条の 4 に基づき、変更できるものとします。

(2) 前記(1)の変更は、公表の際に定める相当の期間を経過した日から適用されるものとします。

以上  
令和 2 年 4 月 1 日  
紀北信用金庫